

市野元彦

guitar

藤本一馬

guitar

2020 03月28日(土)

開場 19:30 ※night live

開演 20:00~

(2ステージ 入替なし 途中入場可) (1drink=600円~)

MC 3000 円+2drinks order

CAFE **B**EULMANS

03-3484-0047
info.cafebeulmans@gmail.com
東京都世田谷区成城6-16-5-2F

メールでのご予約の場合、
必ず当日ご連絡がとれる電話番号を
ご記載ください。



市野元彦

1968年兵庫県神戸市生まれ。Berklee College of Music卒業。
Mick Goodrick, Bret Willmott, Tony Gabouryに師事。2001年に帰国後、
首都圏ライブハウス等で活動を開始する。2007年2月にソロリーダー作
『Sketches』(Ammonite Musique)、2008年11月に『Time Flows
(like water)』(Boundee Jazz Library)を発表。2014年2月、自己のバンド
rabbitooの1stアルバム『national anthem of unknown country』(SONG X
JAZZ)が発売。2014年6月には同アルバムのフランス盤(naïve)がヨーロッパ
市場に向けてリリースされ、フランスのテレビ局"MEZZO TV"のTop Mezzo
of September 2014に選出されるなど国内外で高い評価を得る。2016年4月、
2ndアルバム『the torch』(SONG X JAZZ)が発売。現在はSweet Herringb
one [元山ツトム(pedal steel g) 笠井トオル(b) 山本達久(ds)], Time Flows
Quartet [津上研太(as) 落合康介(b) 外山明(ds)], rabbitoo [藤原大輔(ts) 佐藤
浩一(keys) 千葉広樹(b)]などの自己のプロジェクトを中心に活動。またレギュ
ラーグループとしては橋爪亮督 GROUP、渋谷毅 DUO、小山彰太 "幽玄郷"
、織原良次 "miD"、佐藤浩一 "Melancholy of a Journey"などに参加している。
参加CD多数。

藤本一馬

ギタリスト、コンポーザー。1998年ヴォーカルのナガシマトモコとのデュオ、
orange pekoを結成。2002年1stアルバム「Organic Plastic Music」が35万枚
のセールスを超え、クラブミュージックを通過し、ジャズやブラジリアンミ
ュージックを融合した音楽性が大きな話題に。その後も国内はもとよりアジア各
国や北米でのCDリリース、ライブ公演を展開。2010年よりソロ名義でのライ
ブ活動を開始。2011年1stアルバム「SUN DANCE」をリリースし、雄大な自然
からの着想、自己の内面を投影した叙情的なオリジナル楽曲を中心に、ジャズ
やクラシック音楽だけでなくワールドミュージックリスナーなど幅広い支持を
得る。その後もカルロス・アギーレ(pf)やアンドレ・メマーリ(pf)等をフィー
チャーした「Dialogues」、《My Native Land》、また伊藤志宏(pf)とのデュオ作品
《Wavenir》を発表。2016年の《FLOW》では林正樹(pf)と西嶋徹(cb)とのトリオ
を軸にシルビア・イリオンド(vo)、ジョアナ・ケイロス(cl)を迎え録音。フォ
ークロリックな感性と室内楽の持つ静謐さを内包したコンテンポラリー・ジャズ
へ昇華。その他、これまで国内および海外まで多数のアーティストと共演。
空間や余韻を活かしたリリカルなアプローチ、ときに野生的なダイナミズムま
で、その音楽性は高い評価を獲得している。